

第2回ふれあい懇談会でいただいた意見

開催場所：美濃加茂市

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
美濃加茂市	川は人々にとって、昔から親しんできた(魚取り、水泳、農業用水、水道の水源や工業用水など)発電や洪水予防(調節)が主になって人々から近づきたい川となった感じだが、水に親しむ場所として危険でない場所を指定して利用を広めたい。
美濃加茂市	川の水は上流と川の両岸の山林が大事な水源となる、山の木の保全をその関係機関と協力されてすすめてほしい。
美濃加茂市	新丸山ダム工事事務所の発案で平成18年に「丸山蘇水湖の風土」発刊、その編集作成委員の一人として参加させていただき出来上がった本を配布して同好の方々と改めてダム周辺の風土、文化、歴史を知ることができた、こうした作業を通して、川やダムのことを多くの方々に知ってもらうことの大切さ、よさを知りました。現在は、「丸山蘇水湖 ふるさとの地名」作成中です。(ダム河川への住民への関心を高める)
美濃加茂市	川遊びが出来る環境整備
美濃加茂市	水のきれいな清流
美濃加茂市	土砂堆積量が多くなっています。昔の川の環境を復活させたい。
美濃加茂市	身近な所で可児川のクリーン化に取り組んでいます。
美濃加茂市	水上バイクの音がうるさいという苦情があります。
美濃加茂市	合流する上流の川も合わせて親しみのある川にしてほしい。(釣りが自由にできるような所を設ける)
美濃加茂市	木曽川は、S58.9.28洪水(16500m ³) + を基準(計画19500、河道13500)にしているようですが、その内河道配分は、既洪水16500m ³ より少ない13500m ³ であり、洪水が長引けば調整が出来なくなり、また越堤する恐れがあります。せめて、河道配分で16500m ³ まで目標を上げられないか。
美濃加茂市	可児市土田地区の上流部の築堤をしてほしい。
美濃加茂市	国の直接管理ではないが、岩屋ダムの利水等も具体性をもって整備計画に組み込んでほしい。
美濃加茂市	可児市土田地区にある化石林(河道内)の保護も検討してほしい
美濃加茂市	未だに水質が悪い。その主な原因は、工場排水や家庭排水にあるわけですが、この地区では下水道設備がかなりできたにもかかわらず、下水道に接続していない家庭が非常に多い。下水加入率をもっと上げるために河川管理者の立場からもっと指導できないか。
美濃加茂市	川のクリーン大作戦に参加したが、市の職員や業者が面倒をみている。国土交通省の職員はみたことがない。国は、市民にやらせるだけではないか。国がこういう態度を取っている以上、誰もついてこなくなると思う。
美濃加茂市	坂祝町内でひ門を閉める事による内水面の増加による浸水(H18年にあった)が考えられる。その水の排水対策(ポンプ等)を!
美濃加茂市	可茂地区の整備はだいたい終わったようだが、それによる下流域の洪水は考えられないか?
美濃加茂市	洪水時の今渡ダムの放流量と今後の増域(アメダス等で今後の水量の変化がわかると思うので)に対する情報がほしい!
美濃加茂市	治水との連携が全く表記されていないのが残念。
美濃加茂市	流域一帯管理(一元化)をめざしてほしい。
美濃加茂市	木曽川は、新丸山まででもうダムはいらない。
美濃加茂市	今後は、あふれさせる(適正に)昔の治水にもどるべき。
美濃加茂市	都市河川ばかりではなく、木曽川全体での「流域別総合計画」(総合治水)が今後重要と考えます。
美濃加茂市	導水が必要な明確な根拠をもっとほしい。
美濃加茂市	木曽川景観を守りたい。(河川景観)流域全体に広げてほしい。
美濃加茂市	もっと治水の議論がほしかった。
美濃加茂市	地球温暖化のためか降雨量が時間30~70mmがしばしばで、流量計算の数値を見直し引き上げて対応等を講ずるべきではないでしょうか
美濃加茂市	木曽川においては新丸山ダムの建設計画を前倒して早めること
美濃加茂市	忘れてならないのは原流上流地域の土石流防止対策である。上流地域での砂防の整備

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
美濃加茂市	森林の活性化（間伐促進で健康な林地を造成）。農地（水田）の保全策を促進すること。
美濃加茂市	笠置ダムから湯谷橋までの間の湖岸道路を全線車両が通行できるように整備を急いで欲しい
美濃加茂市	丸山ダム～笠置発電所の両岸に桜の木を計画的に植栽（目標は10～30万本）で林地の崩壊防止と桜の名所とすることで丸山ダムのネーミングアップを図る。これらを具体化するには、国交省と林野庁が協調して、県、市、町、民間団体を含めて実行推進母体を立ち上げ
美濃加茂市	深沢峡の「五月橋」を架替新設すること。
美濃加茂市	太田橋での化石林公園は、貴重な遺跡の保護も適切であり付近の環境整備は素晴らしい。今一歩進めて、石だたみ橋脚下から上流に向けて、川辺の遊歩道の整備が望ましい。 幸い美濃加茂市の所有となったいま河岸（川べり）の整備を ライン下りの為の必要最小限の設備に縮小し狭い道路でよいが、川に沿って上流に向かって取り付け折り返し化石公園に結ぶ。
美濃加茂市	名鉄遊船によるライン下り関係の施設は、あまりにも河岸の景観を無視した乱景なものであった。（嘗てはこのあたりは岩場であった）小生は子供の頃は、かけがえのない岩場伝いの川遊び場であり、青年の頃は砂地に松林の川べりを 歩し、現在（高令者85才）は化石林公園付近の散歩を楽しんでいる者ですが、その変貌に悲しみさえ覚えます。
美濃加茂市	事故の無い川 特に死亡事故の撲滅対策が必要 9/17にも犠牲者が出ています。
美濃加茂市	自然河川の長良川を岐阜県を挙げて整備して、レジャーが楽しめる川づくりを。場所によっては、鮎の友釣り禁止区域を拡げて、一般人が楽しめる川づくりをする。
美濃加茂市	木曾川三川のみでなく、支流流域を国県・市町村・住民までが連携して行える体制が必要 現状は全く機能していない。 流れ、水量不足、土砂堆砂、雑草繁殖、生物の絶滅、状況は悪化しています。
美濃加茂市	水利権の見直しを 実情の水の使用状況は過去と大きく変化しています。河川の水量確保のためにも水域の 見直しは必要です。
美濃加茂市	木曾川 S58.9.28洪水では大きな被害が可児、美濃加茂付近で起こりました。丸山ダムから上流の各ダムは、築造されてから年月が経過し、堆砂率が78%～75%に達しているダムも有ります。災害対策は丸山ダムだけで大丈夫と言えない感が有ります。 また、丸山ダムは、工事進行中ですが、出来上がり年度が先になりますがその間の災害対策は万全でしょうか？最近、集中豪雨が多くなっています。安全無災害対策をお願いします。
美濃加茂市	河川堤外地の草木対策が三川含め支流も必要。水道に近づけない箇所が多く人々河川が遠ざかっています。官民一体で整備し、水環境を再生しなければいけないと感じています。
美濃加茂市	河川のクリーン作戦は、毎年参加者が増加しています。住民の意識も高揚して来ました。今後は「水源の森」づくりも必要。
美濃加茂市	新丸山ダムから御嵩町に取水し、再び木曾川に水を戻す利用を配慮願いたい。「水利権」の見直しが必要と思います。
美濃加茂市	環境の項目に合うか分かりませんが、「親水」と言われて久しくなります。親水環境の目標を取り入れた目標作りも一案かと思えます。
美濃加茂市	木曾三川の維持管理を含め、各支流の維持管理が最も大切です。県を始め市町村の対策は、諸事情から非常に欠けています。堤防の除草すら満足に出来ていないのが状況かと思う。

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載しております
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
美濃加茂市	<ul style="list-style-type: none"> ・多種の集団（会）を結成して、河川ボランティアを自主的に行っています。運営は個人負担による所が大きく、財政的な面で重たくなってきています。 ・広範囲の助成制度があれば参加者も増えると思います。 ・ボランティアの活動では「団塊」の世代を活用する今がチャンスです。 ・河川を利用した地域おこしが楽しみです。
美濃加茂市	<p>現在 川へ下りる階段があるが利用して川へ下りる人は少ない。 スロープ（自動車通行可）が出来ているが、鍵がかけられて川へ下りれない。完全に住民が川へ下りる事が出来ない。川に対する親しみが無い。</p> <p>昔 子供の頃は毎日川で遊んだ。川が子供の遊び場であり水泳も一年生から泳ぐ事を覚えて五、六年生になれば対岸まで行く事が出来1人も水死する様な子供はいなかった。川をよく知っていた。</p>
美濃加茂市	58年9月28日の洪水以上の事も想定の上予備放水の完全実施による調整機能の充実
美濃加茂市	坂祝町一色にかかる橋下に掘割（導水路）を作り増水時には早くから下流へ水を放水する事により深田町、太田町の水害予防になる。
美濃加茂市	加茂川排水機場のポンプの増設をお願いしたい。
美濃加茂市	美濃加茂地内のコンクリート堤防の外側水路南については希望する箇所にはあまり大きくならない樹木（桜）などの植栽をみとめてはどうかと思う。堤防近くの住民の理解が必要である。
美濃加茂市	中濃大橋橋脚が川の流れを変え深田町岸に向いている。急に川の流れが変わり深田町側はどんどん浸食され、石ころの川原は無くなってしまった。その反面对岸（土田側）にはよどみが出来、石が積りそこに川柳が生育した為どんどん石が又積り15年前は1筋の島であったのが年々大きくなり今では3本の島が出来川柳が繁茂している為益々深田側が浸食されていくので、川柳を取除いてほしい。
美濃加茂市	中濃大橋下流で川の流れが大きくC型に曲がっているので増水時には深田町側へ向けてぶつかり川の流れが不自然である。本来は真っすぐに坂祝町側一色大橋下へ流れるべきである。増水時には流れるがこの川原を少しでも掘下げておけば早くから水が流れ水量調節と洪水予防になるので実施をお願いします。
美濃加茂市	深田地区は木曾川に対して逆流する様な型で合流している加茂川があり、多年に亘り水害になやまされてきたが現在は加茂川排水機場が出来3基の排水ポンプが設置されているが、今年の洪水時に於いても排水能力が限界で1部農地に冠水した様です。今後上流部の開発が急速に進展するものと思われます（東海環状線ICが出来た）ので、今3基が活動していますが一基故障すれば完全に深田町は浸水の危険にさらされる事になります。早急に排水ポンプのもう1基増設を心からお願いします。
美濃加茂市	最近の温暖化・異常気象の影響で観測史上初というような集中豪雨も発生している。遊水地の整備も含めて、さらに安全性を確保する必要がある。
美濃加茂市	（最近の温暖化・異常気象の影響で観測史上初というような集中豪雨も発生している。遊水地の整備も含めて、さらに安全性を確保する必要がある。）に記したように今後は、集中豪雨の頻度が多くなる可能性がある。そうした点の配慮が必要となる。 また、気象変動は雨不足をもたらす。多くの年月と経費をかけた徳山ダムのかめ細かな活用を進めてほしい。

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
美濃加茂市	別紙のように川上に環境整備を至急、総合的に進める必要がある。 (別紙) 木曾三川の整備に関連して 川上(流域)の農業・農村の維持・保全が重要 川の上流である中山間地域の農業・農村：過疎化・高齢化が進み集落機能も維持が困難な地域が多くなってきている。(最近の新潟の地震、台風の被害もこうした点を浮き彫りにしている) こうした地域の農林業は水資源の涵養、洪水・山崩れの防止などの役割を果たしている。特に中山間地にある水田(棚田)は、河川の上流に位置し、大雨の降ったとき水量を調節するダムとの役割も果たす。【最近では耕作放棄が進み1割以上が荒れている】 山林も同じように、植樹
美濃加茂市	【美しい景観の形成、保険休養・安らぎの機能。 自然環境の保全：水鳥、ホタル、トンボ、小魚。ビオトープ(野生動植物の生息場所)】
美濃加茂市	土地改良区等の末端の用水が老朽化してきている。 一方、農家・農村は高齢化、兼業化等で自力での改修は困難になってきている。 重要な幹線はきめ細やかな形で進められているが末端の再構築の検討が必要になってきている。
美濃加茂市	国定公園になっているので堤防の内の管理されている川に。
美濃加茂市	安全でくらす上流からてっば水がこない川にすると良い
美濃加茂市	坂祝地内の堤防が完成して、その中にある国定公園内の風景が竹や林であり、風景が良くない。
美濃加茂市	丸山ダムの内の砂やどろがあってダム内にたまっている。
美濃加茂市	坂祝地内の中州の公園 国定公園への整備すると楽しい公園づくりができる
美濃加茂市	昔、今渡ダムの下側で川を見ながらお弁当を食べたり、メダカ取りをしたりして、水にふれる事も出来ましたが、今はそんな楽しみが出来なくなりました。安全面を考えると難しいかもしれませんが、そんな楽しみが欲しいです。
美濃加茂市	新丸山ダムについて、いつ建設に取りかかり、いつまでに完成予定なのかを明記して欲しい。
美濃加茂市	木曾川の水の多くが愛知県側に利用されていると聞きます。美濃加茂市にも、関市のような市内に貯水タンクを作り、水不足時にもっと利用できるようなにして欲しい。
美濃加茂市	小山観音の川べりは、加茂高ボート部が活用しており、地元の人たちもまた憩いの場としています。最近、子供もつれて遊びに行きましたが、水ぎわに草が生えて、危険に感じる所がありました。ロープがしてあるのですが、子供達はくぐるのには楽々です。この管理はどこに伝えたらいいのかと思いました。
美濃加茂市	1時間の資料説明と1時間の懇談会の設定の様でしたが、これだけの資料を読む(見る)事は、同時には出来ませんでした。又、質問者に対して、司会者が言葉を重ね、時には返事を出していたりしているのが、何かしら変に感じた。誰と誰の懇談会であったのかが理解出来ませんでした。資料にも誰がどこが作成したのかも明記されていませんでした。
美濃加茂市	安全な川、先ず氾濫が起きない川・・・ダムで調整がされる川
美濃加茂市	水量が常にあり、自然生物が生き長らえる川・・・ダムで調整
美濃加茂市	木曾川左岸(今渡～土田)の景観を楽しみながら散策できる川に(ゆくゆくは今渡ダム～かたくり群生地迄の散策堤防)
美濃加茂市	美濃加茂地区の被害の話(昭和58年)を聴くにつけ、そこが護岸された今日、そこを乗り越えていた水量が今度は土田側にはねかえって来ることになるのではないかと心配です。新丸山ダムが完成すれば緩和されるとは思いますが、設定値が同じでもその辺の変化の影響が心配です。大丈夫なのか?被害が出るのではないかとハザードマップで確認したい。

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載しております
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
美濃加茂市	新丸山ダムについては是非進めて頂きたい。出来るだけ早く着工、完成していただきたい。最近では集中極所豪雨があるし、保水力が短く、直ぐ河川に流れ出て来るため心配です。
美濃加茂市	木曽川左岸の土田地区は堤門を閉めた場合、堤防の内側の水量が堤防の内側にたまって少しでも堤門の閉鎖が遅れるとみずびたしになるため、ポンプ施設の設置又は配置（可動式）をお願い致したい。
美濃加茂市	可児川は完全に維持流量不足、水利用合理化の普及を期待したい。
美濃加茂市	木曽川も瀬があつていいので川床を深く掘るのは折角の水量を有効に生かせなくなるのではと素人なりに考える。是非、新丸山ダムにより40 m ³ /sを確保されることを期待。
美濃加茂市	新丸山ダムの完成で不特定補給により維持流量の確保を期待したい（40 m ³ /s）
美濃加茂市	木曽川左岸に竹林があるがこれの伐採で竹を利用活用できる所があれば保全と合わせて整備活動をしたい。
美濃加茂市	歴史的な環境の保全、化石林をはじめとする遺跡、太田の渡し、今渡の渡しの跡等
美濃加茂市	河川敷内にも湧水のあるときには緑があつてもいいのではないかと。しかし砂利・砂礫河原を連続して再生することにより木曽川右、左岸にて花火大会の見物ができるようになる。（可児市、美濃加茂市合同の花火大会の行事化）
美濃加茂市	木曽川の一隅に平坦な安全な水遊び出来る場所な設置がしたい。同じく船着き場
美濃加茂市	河川愛護団体等の連携の一端として今回のような「ふれあい懇談会」の開催は是非年に2回は継続してほしい。殊に愛護団体同志の活動状況の交換、協議事業の検討等、河川地区の対岸地域の連携は特に意義があると思う。今後団塊世代の方々に期待致したい。リバーキーパー日本の林仙一のように。
美濃加茂市	河道の維持管理として木曽川的美濃加茂、可児地区の砂礫河川道の確保
美濃加茂市	木曽川左岸（可児市今渡、土田地区）の自然（化石林、動植物）や歴史的な背景（渡しのあと）と景観を眺めながら河川に沿って散歩できる道がほしい。
美濃加茂市	昨年の発言やアンケート結果をHPで見ましたが大変多くの良い意見が出ていることが分かりました（昨年は参加していないので） ポストイットで「短い文」でKJ法で集約していくワークショップを行うともう少しお互いのイメージがはっきりして思いが共通のものになるのではないのでしょうか。ただ羅列しただけではバラバラの思いになってしまいます。整備計画との結びつきが出来るように致したい。とにかく木曽川水系の治水維持管理は広大な仕事で大変なことが分かりました。自分一人の力は大きなことはできないが関心をもってコツコツと毎日少しづつ
美濃加茂市	川におりる（入る）階段進入路がない。人とのかわりが環境を良くすると思う、これまでは逆の発想があつた
美濃加茂市	懇談会のイメージが堅い。悪く言うと”悪代官が文句があるなら、言わせてやるから言え”と言っているイメージである。もっとやわらかい明るいイメージで聞くべきである。規制ばかりが先行し、何でも言える雰囲気を感じられない。
美濃加茂市	資料や説明に専門用語が多くわかりにくい。特に一般の方はほとんどわかりかたかったのでは？
美濃加茂市	上流の植樹等環境保全
美濃加茂市	河川の中に安全な遊び場。学校教育でも利用できる場
美濃加茂市	環境団体（リバーサイドの）の連携、ネットワーク化
美濃加茂市	河川敷で竹、雑木が茂っている場所があるので（坂祝町内）洪水時に影響があるので伐採をお願いしたい。
美濃加茂市	河川のゴミ等に対して清掃するボランティア団体の設立育成をはかってほしい
美濃加茂市	洪水時にひ管のゲートを閉鎖すると内水が国道を冠水するため、排水ポンプを付けて欲しい
美濃加茂市	堤防上の路面を歩行者自転車安全に通行できるようにすべりどめにできるとよい
美濃加茂市	堤防上で化粧壁、フェンス等に楽しめるデザインをこらすなどを望みます
美濃加茂市	緑の景観を保った木曽川左岸の治水対策、土田側の護岸
美濃加茂市	河川管理者の意気込みが感じられる懇談会なので今後の河川整備に期待する。

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載しております
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
美濃加茂市	美濃太田付近の木曾川の堤防は散策路として利用されている。朝6～8時頃の利用が多いと感じる。また、周辺の歴史や自然をめぐるルートにもなっている。
美濃加茂市	環境資源を活かした川づくりを願う。また、住民の側としても、河川敷に記念公園や自然公園などをつくるなどの運動を積極的に行っていきたい。
美濃加茂市	古井（コビ？）付近は水がつきやすいので対策を。
美濃加茂市	川の石が流されて侵食され、下流に大きな中州が形成され、カワヤナギが成長している。カワヤナギは自然環境上大切かもしれないが、川は真っ直ぐに流れるのが安全。堤防整備だけでなく、川底を掘り少しでも速く水が流れるようにしてほしい。
美濃加茂市	加茂川排水機場は現在3機稼働しているが、さらに増やしてほしい。
美濃加茂市	新丸山ダムをはやく建設してほしい。
美濃加茂市	ボランティアで草刈りし、花畑やウォーキングロードを整備しているが資金難である。草刈り機やチェーン鋸などの物品購入や改修したゴミの処理などでお金がかかるため、地域住民が参加しにくい状況である。
美濃加茂市	可児川は水量が少ない。新丸山ダムが完成したら可児川にも配分してほしい。また、河床が上昇し、河原が荒地化？しているので浚渫もお願いしたい。
美濃加茂市	長良川はきれいな川で水遊びも盛んであるが、毎年水難事故が発生している。安全に遊べる水辺をつくってほしい。
美濃加茂市	長良川はカヌー下りが盛んであるが、途中で堰（犬山頭首工のことか？）があるので川を下ることができないのでは？レクリエーションに着目した整備に力を入れてほしい。
美濃加茂市	クリーンキャンペーンを展開したい。
美濃加茂市	上流域は過疎化、高齢化が進み、山や畑が荒れている。山のあり方は川を考える上で重要。
美濃加茂市	流域の視点で他省庁、県、市町村と連携し安全性の確保と美しい自然を生かす方法を考えるべき。
美濃加茂市	費用面からも新丸山ダムの建設はスピードアップしてほしい。また、進捗を適宜報告してほしい
美濃加茂市	化石林公園内の水路を活用してより良い水辺環境とするために、木曾川の水を通してほしい。
美濃加茂市	水上ボートの騒音を取り締まる制度をつくってほしい。
美濃加茂市	化石林公園内の水路は夏場に牛乳を流したような水になるので、木曾川から水を流せば希釈されてきれいになると思う。
美濃加茂市	最近では雨が降ると急激に増水し速やかに減水するが、これは地域開発の影響と思う。
美濃加茂市	上流から油や排水などが流れてくるので、河川環境は上流から考える必要がある。
美濃加茂市	山から海へとつながる川なので、管理者が同席し（市町村、県の管理者も参加し）一体となって整備を進めてほしい。
美濃加茂市	交通事項防止のため、堤防道路にガードレールを設置してほしい。
美濃加茂市	木曾川のアユは甘露煮にすると臭いがするので食せない。川が汚染されていると感じる。
美濃加茂市	河道内の樹木の枝にビニールなどのゴミがつくと、観光客が失望する。クリーン作戦を流域の大きな運動として広めてゆきたい。
美濃加茂市	環境と観光はつながりがある。例えば、中山道太田宿から木曾川へとリバーサイドの散策コースになっている。堤防からの景観が殺風景であり、休む場所もないので河川敷に木を植えれば日陰になるのでは。ボランティアで木を植えても良いか？
美濃加茂市	川の中に入って魚や昆虫を捕ってはじめて川の大切さや良さを実感できる。川に近づけない、川から遠ざけることで川への関心が無くなっていると思う。木曾川の水辺を楽しめるように整備してほしい。
美濃加茂市	いただいた資料を理解し、判断する時間が必要なのでアンケート期間を十分にいただきたい。締切を9月末まで延ばしていただけませんか。
美濃加茂市	民間でボランティア活動をするために管理者に相談すると、べからず対応（してはいけないという指導）に苦慮する。改善を検討願いたい。
美濃加茂市	太田橋上流の左岸は侵食が激しい。対策をお願いしたい。また、補償は？

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載しております
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
美濃加茂市	木曽川でも今渡側では昭和初期迄は水浴場として利用しておりましたが、今渡ダムの建設後水流の炭化とダムの為、砂礫河原が溶滅しまっており長良川のようにダムのない川と木曽川のように多くのダムが出現した川では、下流へは押流すが上流からの砂礫の流下は望むべきでは無いかも知れませんが・・・なんとか水浴場として利用出来る河原がほしいと思います。
美濃加茂市	維持管理については、“ふれあい懇談会”に於いても申し上げましたが“ベカラス主義”で無くボランティア活動での整備については責任性は明確にしても、もっと“ゆるやか”に対応していただきたい。 具体的に指摘すると中濃大橋下流の左岸堤防に鉄製の扉に施錠までされておりますが、車両の乗り入れは別として拠点のネットワーク他で指摘されておるように遊歩道として開放されることに依って雑草も踏まれて良い結果がうまれるのではないかと思います。又この堤防に桜を植えたいという希望にNOというご指示があったと聞きましたが、台風等に依り強風にさらされた木がゆれることで堤防が弱まるといけないのか？と一応は納得しましたが、数百年もたえてきた千本松原は、と疑念が。
美濃加茂市	今渡・土田両自治連合会で木曽川左岸周辺整備を考え、現護上部の蛇籠に竹が密生しておるが、ボランティアでこれを伐採して遊歩道化出来ないか？を検討しておりますので、タタキ台でも提案されておる拠点のネットワーク化にも通ずるものとしてご理解を賜り温かいご支援を希望するものです。 今ひとつ、昔は今渡で河原があったため四カ所も降りる道がありましたが、現在は一カ所もありません。今渡弘法堂下の石畳道路から川に入れるようお願いしたい。
美濃加茂市	平成18年7月16日開催の“ふれあい懇談会”の折にも指摘いたしましたが、新太田橋から太田橋200m下流までの左岸の崩落については出水に依る崩落ではなく、この処の温暖化で幾分減っていますが冬期の氷結で岸壁の中での氷が岩を押し出しており、毎年少しずつではありますが崩落が続いております。災害復旧としては出水等とは異なる原因であることをご承知いただきたいと思います。 特に太田橋の上・下では甚だしく上流部は歩道橋用の補修工事で改善されましたが下流部は特にはげしく、崩落を待つのではなく補修をすべきと思います。

第2回ふれあい懇談会でいただいた意見

開催場所：岐阜市

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載しております
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
岐阜市	河道掘削を行い、治水安全度の向上を図る
岐阜市	危機管理対策として、情報伝達体制の充実が大切である
岐阜市	木曽川水系連絡導水路と長良川河口堰の運用（水利用）を整理されたい
岐阜市	水辺のふれあい環境整備を長良川左岸（長良橋付近）で行ってほしい
岐阜市	長良川流域の居住人口や試算集積は木曽川と比較しても違いは少ない、治水安全度の向上を図る対策を最重要なこととする（位置付け）
岐阜市	異常湧水時の7m ³ /secの時に4.0m ³ /secを長良川に流した時に(4m ³ / 11m ³) 4割鮎の遡上に影響ないか
岐阜市	各務原市鵜沼側について整備メニューを具体化願いたい
岐阜市	木曽川中流域において、犬山頭首工より上流部、坂祝地区迄の親水空間、遊歩道の整備
岐阜市	木曽三川に対して、国交省の考え方は、地域に理解されていない
岐阜市	河道掘削の工事の長良川は上流のダムがありません一時しのぎの対策では無いでしょうかこの工事は賛成しかねます
岐阜市	最近の雨の降り方は熱帯化していて今後さらに進む過去の実質は見直す必要があると思う、後手に廻らないように数値は引き上げてほしい
岐阜市	竹林を整備していますのでおかしいと思いますが河川敷内の高い木に類するので昔の知恵は今は通用しないの悪い護岸には根によって悪いと思いますので、高木間伐の対策をする必要が有ると思います
岐阜市	流量基準点長良川忠節付近のこと、平成16年10月の洪水時には長良川春近地内では1m程度オーバーするかってない流量であった、しかし忠節下流は堤防より1m余の余裕であったと聞いている、何故これだけの水位の差がでるのか。藍川橋付近での流量は現状で7,300確保できているのでしょうか
岐阜市	長良橋上流から（雄総、古地内）千鳥橋間の砂利採取は何故計画に入っていないのか、あれだけ土砂を堆積されている為に堤防をオーバーする大きな災害の要因ではないか
岐阜市	遊水地等の表示を始めてみました。私共の地域も遊水地域に入っているようですが区域を具体的に表示されたい。堤防をオーバーした地域であり堤防の高上げ、補強対策がないと再三の水害をうけた地域としては納得できない
岐阜市	近年の異常気象は、過去の経験則を超える水害を引き起こす恐れあり、財政上の制約あるが地域の安全安心の観点から目標流量の引き上げを望む
岐阜市	優先順位としては人口密集度の高い長良川中流域
岐阜市	根尾川についても連絡導水路の整備を図り、維持流量の確保を行って欲しい
岐阜市	長良川中流域は世界に誇るべき景観を有する地域である、観光振興の観点から人口護岸の「緑化」を早急に行なって欲しい
岐阜市	堤防道路が地域生活、経済に与えるインパクトを理解していただきたい、兼用道路であることは理解しているものの、治水+道路利用のため堤防整備という相乗効果の高い投資をして頂きたい。
岐阜市	過去の災害に対して目標設定がされている様ですが、地球温暖化をはじめ、環境変化が激しく、一時的に大量の雨が降ったりすることが目に付く、そのあたり数字的にせいさされているのでしょうか
岐阜市	杭瀬川について、下流域から整備が進んでいるが、残っているところは無いのか、しっかり地元の話を取り入れて欲しい 今後水都大橋以上に移るとすると、左岸堤割田1-2地内で堤防高が一部だけ低いところがある
岐阜市	徳山ダム貯留水の配分として、木曽川への大量に計画されている様だが、足下である揖斐川を最優先と出来る様マニュアル内でもしっかり調整してほしい。
岐阜市	杭瀬川スポーツ公園をはじめ、住民に親しめる環境の更なる充実を求める
岐阜市	杭瀬川塩田橋周辺には陸こうにより増水時陸のこ島と化す地区がある。この若森、静里地区について早期に検討に入って欲しい
岐阜市	杭瀬川の塩田橋以南に南若森、下塩田、青柳と墓地が点在しているわけだが、河道確保、整備の中で移転等十分検討いただきたい

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載しております
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
岐阜市	河川内の高木、樹木をなんとかしてもらいたい 河川断面の確保
岐阜市	(4に付帯意見) ゴミがないことで除草を意味するものではない
岐阜市	拠点ネットワーク(サイクリング・遊歩道による)
岐阜市	降雨規模を替えることにより完成堤防がザン定となるのではないか?(再工事が必要?)
岐阜市	河川敷地の洪水敷に植物昆虫が少なくなった
岐阜市	戦後最大洪水までの、目標でやむを得ない
岐阜市	長良川51年洪水では岐阜市内でく、内水被害が多く出た、排水機場の整備はどのように増設していくのか?
岐阜市	長良橋上流の鵜飼の実施場所はどのようになるのか
岐阜市	洪水敷に動物・昆虫が少なくなった生息できる原野も残して欲しい。
岐阜市	木曾川はかんがい期150m ³ /s非かんがい期80m ³ /sにしているか長良川、揖斐川はなぜ年間同じか?
岐阜市	三川の川の面積からいって水利用のバランスがとれているのか。
岐阜市	早田川・両満川の排水機場の能力アップ
岐阜市	女性が少ない(動員しても)
岐阜市	柳津町合併時原三所より山田省三郎をクローズアップすべきで、岩国藩 石碑を岐阜市民は学習すべきである。そこから本日の催しも始まる
岐阜市	災害のおこるところに人は住む、先人に学ぶ
岐阜市	地域の人が見直しを
岐阜市	水防管理団体・大垣輪中水防事務組合の委員(特に議員)をどこまで熟知しているのか?
岐阜市	住民とともに学び国地方公共団体職員は習うべし(住民は何を考え何を求めているか)
岐阜市	重要水防管所を職員は一回は見学せよ
岐阜市	特別箇所は、委員が指摘せよ
岐阜市	岐阜市の陸閘は日本一、市民に目覚めさせよ、岐阜市が誇るべきもの、長良川一本化した時に河原町の人によく応じたと思う(昭和8~14年)
岐阜市	長良川と岐阜市内の伏流水の関教を究めよ
岐阜市	陸閘日本一長いことや
岐阜市	岐阜市36景一つに
岐阜市	遊水地の位置付けをしっかりと、法整備もしっかりお願いしたい(都市計画法・農地法)
岐阜市	長良川水系神崎川の支川円原川にカワノリが生育しています(2007.9.8確認)。
岐阜市	これだけすばらしい環境をもつ川の存在は、是非保全しなければなりません。
岐阜市	災害をなくすための治水は第1番目に重要ですが、環境保全も重要な課題であると考えます。環境問題は貴事務所の一つの課だけの所掌でなく、全課で取り組む問題と考えます。貴事務所のホームページ上でその取り組みの姿勢がわかるようにして欲しいと思います。
岐阜市	「計画対象期間(案)」のところで、「河川整備の当面の目標となる対象期間は概ね30年とする。」とあるのですが、30年の間における本計画の見直しというのはどの程度の頻度で行われるのか、明確にしておいて欲しいと思います。要望としては、5年ごとに見直しを行うということで、2~3年目の時にふれあい懇談会のような意見聴取の場を設けてもらいたいと思います。
岐阜市	環境の目標設定で、揖斐川における連続性の回復は、30年後に完成させるのではなく、速やかに回復を急ぐことが、多自然川づくりの基本だと思います。目標の設定で、速やかに実施する目標と時間をかけて達成する目標とが分かるようにして頂きたいと思います。

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載しております
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
岐阜市	資料 - 2 (22頁)に「河川利用のルール策定とマナー教育」という項目がありますが、マナー違反者に対し指導ができる何らかの社会的体制づくりを目指してほしいと思います。例えば、バーベキューセット・アドバイザーないしアウトドアライフ・インストラクターというような資格制度（普通運転免許証程度のもの）を国交省河川局がもち、バーベキューセットを購入・使用するには有資格者に限るとする、とかを考えられるのはいかがでしょうか。かなりむずかしいとは思いますが、現状の野放し状態を今後も20年、30年とそのままにしておくのはいいかげなものかと思えます。
岐阜市	環境の保全のためには、貴事務所内における情報の共有はもちろん、中部地方環境事務所や岐阜農政事務所、県のレッドデータブック、県の研究所等、市町村といった関係官署との情報の共有が大事であることは、ご承知のことと思います。情報の共有を図りつつ環境問題に取り組んでいます、といった姿勢がわかるようなホームページにして頂きたいと思えます。例えば、サイトマップのところで「河川環境問題への取り組み」という項目があって、その先には「関係官署との情報共有について4半期ごとに情報交換会を設けている」とかの説明があって、関係官署へのリンクが貼られているというようなイメージです。ご検討のほどよろしくお願ひします。
岐阜市	川は、日本人の心を育てる場所である。
岐阜市	水生生物に水質、水温により弊害は生じませんか
岐阜市	川の環境を良くするには、第一は水生生物が力強く生長する条件は、洪水後の砂礫河原を含めた川の流の道をできるだけ、いじらない事、自然界が作った最高の作品である。その姿は人間の心を育てる場所でもあり、水生生物が力強く生長する環境でもあり、川の水生生物が「わく」「育ち」それにより水に力がつき、川の魅力ができ、人間が育つ《精神的、肉体的）
岐阜市	鵜区として藍川橋より忠節橋の間は、砂礫河原にしてもらいたい。河床に大中石を残してもらいたい。 鮎の食べる珪藻が生える石を河床に残してもらいたい。
岐阜市	長良川河口堰のせせらぎ魚道、水量、魚道の拡大
岐阜市	魚道の清掃、野鳥対策。
岐阜市	鮎の孵化稚魚放流事業の拡大（国交省にて）お願ひします。
岐阜市	鏡島大橋からJR鉄橋までの河川敷の整備のお願ひ
岐阜市	運動公園に自然にやさしい子供の広場、高齢者用の広場等の整備のお願ひ
岐阜市	お朱工の渡を中心に文化を残し整備
岐阜市	鏡島の凧揚大会が増々発展するからその会場整備のお願ひ
岐阜市	木曾三川は豊かな自然あり、特に長良川では人工護岸が多いにもかかわらず多様な自然が保たれている。
岐阜市	河川の治水は、これからは異常気象に対応していかなければならず、30年の計画ではその優先順位が重要な課題となる。
岐阜市	計画上のトレードオフ問題は、住民から広く意見を求める必要がある。
岐阜市	整備計画の内容は、自然再生や遊水地の問題などの議論で今までとの違いを感じている。
岐阜市	治水に関する取り組みでは、川だけで対応しようとしていないか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 近年は洪水時の増水が早く、土砂のにごりもひどい。 ・ 山地の保水力低下、山林荒廃が原因ではないか。 ・ 都市整備における排水は、土の面積が減って雨水の浸透が悪くなっている。 ・ 上流部では過疎による農地の減少が見られる。 ・ 「緑のダム」整備によってどのくらい保水力が向上するのか検討しているか。 ・ 都市域では一時貯留による流出抑制が必要であるが、遊水地や調節池について関係機関と協議しているのか 治水に関する取り組みでは、川だけで対応しようとしていないか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 林野庁の乱伐によって保水力が低下している。 ・ 山林の整備を農水省に申し入れてはどうか。 ・ なかなか進展は難しいが、30年も努力を続ければ流れは変わるものだ。 ・ 省庁間の横断的な連携が必要である。

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
岐阜市	指定区間、大臣管理区間など管理の区間が良くわからないので、明確に示してほしい。
岐阜市	遊水地は具体的にどこを考えているのか。事前にわかっていたら、建物を建てるときに、確認申請で浸水対策など指導ができるではないか。
岐阜市	整備メニューでは河道の整備を強調しているが、堤防のかさ上げなどはどう考えているのか。
岐阜市	遊水地の場所は？どんな形なのか？。
岐阜市	徳山ダムからの導水は、湧水対策のみであるが、洪水に効果のあるトンネルのようなものを考えてはどうか。
岐阜市	30年の計画というが、10年以内に完成するよう取り組んでほしい。
岐阜市	<p>長良川左岸で、国道21号のところは立木が橋より高くなって放置されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 治水上の大きな不安要素であり、治水優先で考えてほしい。 ・ 自然保護団体にもそういう認識を持ってもらいたい。 ・ 立木の取り扱いについては治水面と環境面の相反する課題についてどのように調整するのか。 ・ 第1回ふれあい懇談会でも提案したが樹木に手がつけられていない。 ・ 堤防の決壊にもつながるので、樹木伐採を早急に対応してほしい。
岐阜市	<p>河道内の樹木は治水上伐開するということが、高木を全部切ってしまうのは問題である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 検討委員会など立ち上げて、地域の方向性を議論することが望ましい。 ・ この問題は結論が出ないまま現在に至っており、方針をだしていければと思う。
岐阜市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 木曾川は水が少なく、利水管理に対する疑問がある。 ・ 農業用水の需要が減らないのは疑問である。 ・ 濃尾用水は、受益田が半分になっているのに、取水量は変わらない。 ・ 実態を十分調査して議論を詰めてほしい。 ・ 利水に関する委員会の議論は貧しい。もっと議論してほしい。 ・ 連絡導水路などいらないのではないか。 ・ 既得水利権の難しさがあり、結論が出にくい。 ・ 管理者側だけでなく、利用者側での話し合いが必要ではないか。
岐阜市	<p>河川環境楽園上流の乱開発が始まっており、自然が蝕まれている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園指定を除外しているので開発される。指定地にして開発を規制してほしい。 ・ 私有地である難しさがある。
岐阜市	<p>導水事業は湧水対策と聞いているが、なぜ揖斐川からなのか理解できない（根尾川でも湧水がある）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 揖斐川では横山ダム以降、上流部で水が不足している。
岐阜市	<p>導水事業は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木曾川へは犬山でなく、馬飼に入れたほうが効率的でないか ・ 長良川への5 m³/sの効果についてはどうか。（鵜飼舟の航行など） ・ 湧水対策は、原因対策が必要ではないか。 ・ 温暖化など環境問題について全省庁的な取り組みを望む。
岐阜市	川の利用者のマナーが低下しているので啓発に取り組んでほしい。
岐阜市	環境面で、外来種に対する対策がメニューにない。
岐阜市	長良川の河原石の多さ、白さが植物群生で失われている。土砂の流入が原因と思われ、対策を望みたい。

第2回ふれあい懇談会でいただいた意見

開催場所：大垣市

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
大垣市	揖斐川も長良川(岐阜市内)のようにジョギングコースを整備していただきたい。 護岸することにより治水(洪水)対策になる
大垣市	環境対策について 私の住む東町地内の揖斐川河川敷はアウトドアブームで非常に汚れている。(特に夏期) 車両乗り入れを規制願いたい。規制できなければ何らかの対策が必要。
大垣市	モトクロス対策について 私の住む東町地内の揖斐川には、主として休日にモトクロスが行われている。河原畑耕作者にとって騒音、砂ぼこりetcで困っている。 堤内民家でも洗濯物の汚れの実態がある。強力に対策してほしい。 ナンバープレートのない2輪車が大半 法的にいいのか!
大垣市	水防計画・意識改革
大垣市	住民の生涯学習
大垣市	中部大学での庄内川下流河口域の今講座の開設、Q & Aとの関連
大垣市	川とは何か、誰のものか、時代が変わってきた。住民は、河川法改正から10年それぞれ挑戦
大垣市	河川管理、明治29年以降続いた中央集権的な河川管理を地方移譲を本格的にすること。
大垣市	資料の中 イロハ、 } 古い 伏流水の計画?
大垣市	デレーケ以前の見様の研究し 河道意識 輪中のコミュニケーションのあり方、 河に対する考え方、 リーダーのとる方向すばらしい遺産を皆さんで学習できないか。 災害のあるところに人は住み、学習し生活してきている。
大垣市	河川敷がゴミの捨て場とならないよう管理が必要
大垣市	最近の工事で護岸法面に覆土をされていますが、年がたつにつて草木が繁り、特に放置すれば樹木が大きくなり洪水の時ゴミの堆積等により樹木の倒れによる護岸の損傷が生じるおそれがある。
大垣市	現在ほとんどの堤防天端兼用道路となっておりますが、道路整備が不十分な所があり事故が多発している区間があります。(堤防天端からの車の転落) 河川管理者が協力し危険箇所の整備を指導していただきたい。 県道揖斐建設事務所管内は整備が続いておりますが、大垣建設事務所管内の方が出来ていない。
大垣市	大垣市下流部水門川排水機場設置箇所の横堤がありますが、杭瀬川、牧田川の改修が進んでおりますが、それにくらべて横堤がきわめて貧弱であります。又排水機物も30年以上の年を経ております。 3カ所の排水機場があり県、市管理の排水機物にいたってはそれ以上の年数を経ており危険工作物と考えられます。 現堤防の前面に牧田川の堤防に準じた新場を設置して総合的な排水計画が出来ないでしょうか。
大垣市	R21線直ぐ下流に洗いぜきがあって、市民の絶好の水辺憩いの場となっている、角に「遊泳禁止」の表示はありますがこれは、 1) 水難管理上の理由ですか。 2) 水質は、どう考えればよろしいか。 (イ)水難は自己責任で遊泳すれば口に入りますが健康上どんな見解? (ロ)キャンプ等炊事に利用は? (ハ)魚類を食べるのは?
大垣市	少しの砂、砂利等でもきちんと整備されているから河川敷をきれいにすることを年3回ほどしてほしい。
大垣市	河川敷内の樹木が大きくなり見通しが悪い。洪水時にゴミが多く残る。
大垣市	河川敷の樹木や雑草の管理をする。

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
大垣市	堤防の除草を年2回 4回にしてほしい。
大垣市	カワウが多くなりすぎて魚が居れなくなった。駆除してほしい。
大垣市	三町大橋上流の堰堤の魚道を扇型にして頂きたい。水量が少なくなると登らない。現在階段式魚道 ・沈床の作式 揖斐川中部10カ所程 魚種保存、増殖、鵜の対策用 ・土砂の流出の ×
大垣市	魚が住みやすい川づくり
大垣市	現在河川は機能水の流れが第1で生物に対する環境が忘れられているように思えます。今魚の環境を今一度見返し作って頂きたい。
大垣市	大垣は、湧水が豊富で「水の都」と呼ばれてきました。しかし、これまでの社会事情のなかで揚水が多くて、その豊富な水も枯渇してきて地盤沈下につながってきました。現在は、地盤沈下も沈静化のようですが、徳山ダムの貯水を木曾川へ流すことで、地下水の保有量が減少し、地盤沈下が再発するのではないかと思います。その点についての調査・検討はなされましたか。
大垣市	毎年のことですが、堤防の雑草が長く放置してあるために通学する子供たちが歩きにくくなります。例年のことから時期を勘案して、管理者から作業員へ早めに草刈りの指示をお願いします。
大垣市	自治会活動のなかで、町 時から全町で「河川美化」として、清掃活動を実施されてきている。近年、河原でバーベキューをしているグループを多く見かけるが、ゴミの持ち帰りマナーで残念なことがある(ゴミの多い所はより一層ひどくなっていく)
大垣市	人にとっても安全で豊かな川でありたいと思いますが、魚達にとっても魚道の実効ある整備で自然豊かな河川でありたい。
大垣市	揖斐川について新たなダム群を整備することがなくなった事は大変良い事と思う。ただ、牧田川の流量設定はどうか、ダムに依らなければ遊水池もいらぬという事で(相川への逆流)本当によいのか
大垣市	今後、社会の高度化(宅地開発、工場群の建設等)で河川の負荷がますます増大すると考えられる。特に、私の居住する山地は、植林によって山腹崩壊が進行している。水域全体をみて、山地対策も盛り込まれるといいと思います。
大垣市	「生物の棲みやすい河川環境」の観点は非常に大切だと思います。国の管理外ではあるが、一ノ瀬堰、前ヶ瀬堰の様な工法は今後見直すべきだと思います。これらの堰の魚道はまったく役にたっていない。
大垣市	帯工的な所でも、魚道としてその役割を本当に果たすものにして欲しい。
大垣市	1の治水対策でも書きました植林地の現況をよく見ていただきたい。間伐の遅れで、台風による倒木、積雪による倒木これらによる山腹崩壊が本当に進んでいます。又、十年近く前、保安林整備事業という事で自然林を伐採し、実質的には、植林を行っている。この地は食害によって全滅、再度植林を行おうとしている。こういう事が税を使ってやられている事に憤りを感じます。
大垣市	・内水排除をポンプに頼っていることから、外水位の早期低下対策をメニューに組み入れて頂きたい(ポンプ運転が洪水時に止めることがないよう且つ、短時間で済む様に)
大垣市	堤防本体の地震対策
大垣市	以前のように木曾川にて水泳等ができる美しい砂の水辺空間の創出(小学校時代に経験することにより川の良さや危険を肌で覚えることが出来る)
大垣市	国、県、市町等の施設が近接する場合の合理的な維持管理や改築の率先垂範をお願いします
大垣市	近年、国立公園や地方自治体が管理運営している公園にドッグランが併設される事例が増えている。 ふれあい施設にもドッグランを作ってほしい。
大垣市	地方自治体と連携した取組に期待する。
大垣市	地方自治体には保水力の低下を抑える。雨水に排水量を調整する調整池の設置を一定規模以上の事業者へ指導

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
大垣市	国土交通省は内水の排水能力を強化するよう要望します。
大垣市	懇談会でも発言したが、自然環境の保護を掲げるのであれば「河川水辺の国勢調査」で実施されていない河川について早急に実施してもらいたい。
大垣市	平野部（田園地帯における野生生物、特に哺乳類の生息出来る環境が減少している。今、河川敷内の雑木林等をむやみに伐開を行う事がないよう配慮いただきたい。
大垣市	ふれあい施設の維持管理について、大変立派な施設が出来るのは良いが出来た施設等の継続的な評価を行ってほしい（運営状況、利用状況等）
大垣市	今年のクリーン大作戦の候補地に杭瀬川スポーツ公園を選定してほしい。
大垣市	参加自由でオープンな「ふれあい懇談会」は今後も継続して欲しい。
大垣市	川は身近に残された唯一といえる貴重な自然空間であり、人々の「おだやかでゆとり」の心を育む場であるので、より自然豊かな川に行きたい。
大垣市	当面目標（整備計画目標）としては戦後最大洪水を安全に流すことでやむ得ないが、万が一破堤するようなことがあれば想像を越える被害となるので、計画流量も溢水しない堤防高であることをチェックしておいて頂きたい。
大垣市	<ul style="list-style-type: none"> ・揖斐川流域住民として、長良川、木曽川の異常洪水時に、木曽川水系連絡導水路をフル活用（16+4=20m³/s）されることは十分に理解しているが、異常洪水に至るかどうかわからない早い段階から導水されることは簡単に同意できないという思いである。 ・水系連絡導水路の運用の基本は、揖斐川流域の関心事であるので、できるだけ早い段階で説明して頂きたい。
大垣市	低水や洪水時における情報提供、情報交換、関係機関と利水者との連携などが示されていて大変よいメニューである。
大垣市	低平な濃尾平野を流れる木曽三川の魚や動植物の生息環境の特性は、本川と支川および背後の広大な農地、農業用水路のつながりであることから、本川の河川環境の保全・再生に加えて、農業施設と連携して、取り組むという視点が重要であるので、記載されたい。
大垣市	河川環境の保全整備に 「支川や農業用水路、農地などとも連携した生物生息域の保全と再生」を追加すべき
大垣市	徳山ダムの完成と横山ダムの運用変更により、揖斐川の治水安全度が大きく高まり、地域住民として大いに感謝しています。
大垣市	<ul style="list-style-type: none"> ・木曽川水系連絡導水路の完成後の運用については、木曽川、長良川が異常洪水で困ると想定されるときに、徳山ダムの貯留水を導水されることは、当初目的であり承知しているが、木曽川ダムの貯留水を温存しておいて、揖斐川の水を優先的に使うような運用がされるとしたら納得できないというのが、地元の意見です。 ・今回提示された案では、木曽川ダムの不特定容量が1/2となった時点から16m³/sを導水するということですが、この運用ですと、最近10ヵ年及び平成6年洪水では、年間総導水量が何万トンになるか等について、岐阜県や揖斐川流域の市町などに説明頂くのが良いと思います
大垣市	魚道整備、三町大橋上流階段式 扇形に
大垣市	沈床 10箇所
大垣市	杭瀬川左岸西中西側あたり100～150mくらい堤防高が極たんに低い、今後かさ上げを
大垣市	牧田川の魚道について魚道として実効ある施設としてください
大垣市	マイク音声にエコーがきいていたため聞き取りづらかったのでは？音量も含めマイク調整が必要
大垣市	直轄管理区間に限定して基本方針整備計画についての説明であるが、流域住民にとっては県市に関する質問も出るので県市の行政担当の出席もお願いし質問に答えられる体制の確立が望ましい。不可能であれば、質問に対する県市の回答を後日連絡（次回でも良いが）できるようにした方が・・・。 縦割行政による行政への不信感をその場で無くす配慮が大切と感じた。
大垣市	木曽三川としての基本方針整備計画についての説明でしたが、支川の根尾川・杭瀬川・牧田川についての補足説明がなかったが第1回の懇談会の中で実施されており市民は理解していたのだろうか？支川の説明も必要と感じた。

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
大垣市	参加した住民の中には、先住民と新住民がおり意見が相反していたが、河川改修計画策定上は、両者の意見が反映できるよう努力して欲しい。(関連13) (例) 河道内の樹木の伐開 先住民：賛成(治水優先)、新住民：環境に配慮・皆伐は疑問(環境優先)
大垣市	整備計画期間は20～30年となっていたが、説明では30年と説明。公共事業費が縮減されるなか最大期間をとらざるを得なかったと思うが、最新の以上降雨や渇水を考えたとき、30年間ダム計画検討放棄になってはと不安に思った。
大垣市	揖斐川水系は、徳山ダムや木曽川導水事業計画の関係で反対派からの活発な質問を期待したが、がっかりした。 ふれあい懇談会に出席することに意味があるのだろうか？
大垣市	木曽三川の現状と課題、基本方針整備計画イメージが約一時間に渡って一方的に説明されたが、我々行政関係者はさておき市民は理解できただろうか？ 説明時間を短縮して質問に対する回答時間を長く丁寧にしないと、形式的になってしまふように思う。 (理由・根拠も含めた丁寧な回答が必要)
大垣市	木曽川導水について質問がでたが、開発水量については、水利権による配分で問題ないが、渇水対策容量については、河川管理者の判断で配分されたと思う。 (揖斐川13,000千 ^m 、木曽川40,000千 ^m 計53,000千 ^m) H6年渇水のように三川同時に渇水した場合の優先順位、配分量についての説明も必要。(渇水対策容量決定根拠)
大垣市	河道掘削に伴う河道内樹木の伐開はやむ得ないが、河川法改正に伴い環境面への配慮もあり、河畔林の機能にも配慮すべきと思うのですが？(関連13)
大垣市	県区間と直轄管理区間の計画及び事業実施については、十分整合調整をとっていると思うが、この点については流域一環の治水整備であり、住民にも十分調整して事業していることの説明が不足していた。
大垣市	内水対策用の排水ポンプの運転は、外水位が規定水位になったらポンプ排水を中止することとなっているが、その理由について水防団は理解しているのだろうか。住民、特に新住民は理解できていない。 理由について明解な説明(函解)が大事。
大垣市	基本方針・整備計画の説明会であったが、参加住民の中には治水の専門家らしき人もおり、専門事項の質問もあった。 これらに対する回答はほとんど無かったのでは？ また、大垣市、県に対して情報提供は必ず行うべき。 1) 超過洪水対策(大谷川?) 2) 施設の強化 3) 短時間豪雨による内水処理の考え方 4) 水防対策としての二線堤の考え方 5) 相川天井川対策(河床上昇) 6) 新防災対策河川事業(新規事業): 三重県町村で実施
大垣市	揖斐川は流過能力拡大のため河道掘削をしており魚類等水生生物の棲める環境が減少していることから、魚や水生昆虫等の棲める環境の創出要望がでた。 治水優先でケレップ水制を全て撤去することなく、また河道掘削に伴う樹木伐開後は、近い将来河畔林として再生できる工夫が重要と感じた。 (平成17年度揖斐川ケレップ水制調査報告書参照)
大垣市	公共事業費が縮減されていること、また開かれた行政の流れの中、河道樹林の伐採や河川清掃等、NPOや地域住民参加型で対応していくことを積極的に考える時代になったように思うが・・・？

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載しております
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
大垣市	住民にとってダム管理者、河川管理者の業務分担範囲は理解できていないには、当然であろう。 流域一環の治水整備計画であるので、ダム事務所、砂防事務所の事業の概要・目的の進捗状況等の説明も必要と思うが・・・？ (・横山ダム再開発計画・徳山ダム・木曾川導水事業・新丸山ダム嵩上げ計画・越美砂防事業・県ダム計画等)
大垣市	牧田川の上流には、ダムを作らないとなっている。但し、本日の説明では牧田川の流量は変わっていないとのことであるが、牧田川の治水対策として遊水地等を検討しているのか。
大垣市	国土交通省では平成2年度より河川水辺の国勢調査を実施しているが、相川と杭瀬川で調査を実施した等の情報がHP等では得られない。このような現状が把握されていない状態で河川改修が進められているという現状は問題ではないのか。
大垣市	工事の時にその都度、調査を実施しているならば、その情報をHP等で公開してはどうか。
大垣市	荒崎地区の反対側に住んでいるが、増水時にポンプを止められると反対側が浸水してしまう。関市では排水調節地がある。大垣市でも計画できないか。
大垣市	排水ポンプの能力の向上も一つの洪水対策だと思う。
大垣市	ふれあい施設が整備されているが、利用状況等の評価はなされているのか。
大垣市	杭瀬川にスポーツ公園が整備されて10年経つが、利用状況に問題がある。スポーツ利用は団体に限られているような状況で、一般市民が使えるような状況ではない。
大垣市	河川の樹木は伐採するとのことであるが、杭瀬川は増水時の流れを見ると、樹木が洪水流下の阻害にはなっていないと思う。
大垣市	平野部では哺乳類などの生物が住む場所が無くなっており、河川内の樹木は貴重である。むやみに伐採しないで欲しい。
大垣市	揖斐川の中流では河川では魚道などを整備して頂いて喜んでいるが、川の水の流れが工事によって川の真ん中を流れ、工事の度に石が取り除かれて、川に魚が住む環境が無くなってしまっている。県の方から魚の放流を行うように言われるが、魚の住むところがない。揖斐川の中流に沈床を何ヶ所か作って欲しい。それにより外来種の被害も少しは防げるかと思う。
大垣市	徳山ダムの説明で、「効率的・効果的」と出てきたが、水は財産である。今回の洪水でも徳山ダムから放流して頂いたと思い恩恵を受けていますが、水の利用における「効率的・効果的」という言葉に何が隠されているのか教えて欲しい。
大垣市	異常洪水の時に徳山導水で水を持っていくのは理解できるが、他の川の水を温存しておいて先行して水を持っていくというのは理解できない。効率的な運用と言われるが優先順位はどの様になっているのか。地元としては揖斐川に水を戻して欲しい。
大垣市	河川法が変わったが住民は良く解らない。住民が河川に関して勉強する機会があった方がよい。生涯学習の機会を国が設けてはどうか。
大垣市	岐阜県では水防計画をたて、輪中組合もそれぞれ水防計画を出しているが、どこまでできているのか判らない。住民はもっと勉強する必要がある。国や県も住民が勉強できる機会を提供してはどうか。また、県が検閲しているのだから、計画書作りに指導願えないか。
大垣市	輪中の見直しという制度を研究して、荒崎の越流でも考えたらいいのではないか。
大垣市	新堤が出来たからといって安全とは言えない。旧川等の状況も知る必要があり、地域の歴史的な背景などを抑えておく必要がある。
大垣市	堤防の漏水対策を実施してもらって漏水が少なくなって喜んでいるが、まだ完全ではない。但し、矢板を打ったことでちょっと井戸水が出にくくなった。
大垣市	横山ダムの内部の状況を先日見て、非常に努力されていることに吃驚した。是非、大垣市の人々にも知って欲しい。
大垣市	河川にヤナギが繁茂している。洪水後にゴミなどが引っかかり見苦しいので対策を講じて欲しい。
大垣市	超過洪水対策はどのように行うのか。荒崎には大谷川に洗堰があるが、これがあふれた水でどういう対策を行うのか。また、治水施設の強化とはどういう意味か。

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
大垣市	地域に降った雨に対する処理はどの様になっているのか。全部ポンプで流すのか？
大垣市	水防対策特定事業というものがあるが、これは国土交通省で方針を立てるのか。これに対する二線堤や輪中堤についても、どのような進め方をしていったらいいのか。
大垣市	一宮線の橋の上流と下流に、雨が降るたびに砂利が堆積する。荒崎なので相川の天井川が非常に気になる。除去等を行って欲しい。計画的に業者に砂利や砂を売れば金が儲かるのではないか。
大垣市	三重県紀宝町では水防対策として住宅の高上げ等を国費で実施している。岐阜県河川局でも行って頂けるといい。
大垣市	洗堰に水が入ったときに、大谷川のすべての排水機を止めるようなことを強力にお願いしたい。
大垣市	道路よりも川の堆積土砂の方が大きい。揖斐川右岸の掘削を早急をお願いしたい。
大垣市	明治に堤防が決壊してから111年が経過した。その後、水都大橋までの間、下から順に堤防が整備され、私の住むところも整備されることになり喜んでいて。但し、樹木が大きく堤防が見えない。

第2回ふれあい懇談会でいただいた意見

開催場所：一宮市

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
一宮市	将来に向けてより安全な河川管理を望みます。
一宮市	南派川の河道を掘削をしてもらえると、河川断面が大きくなり多くの水が流せるようになるとともに、水が常に流れることで景観が向上する
一宮市	開発等に伴い流出が多くなるのではないかと
一宮市	3 - 1（基本方針対応）とまでとは言わないが、2 - 1（戦後最大洪水対応）以上は必要と思われる
一宮市	不法投棄をなくすことも考えてほしい
一宮市	魚が住む水が流れる川
一宮市	新丸山ダムの近くに出来る大きな橋は、他にない素晴らしい景観になるので是非、周りの自然環境も豊かにして観光地としてその地域の活性化として有効に活用してほしい。
一宮市	日本は、四季があり、又3 / 4の山地がありそれに伴う川がたくさんあり、とても素晴らしい国です、過疎化対策としても、是非この自然（山・川）を大切に、安心して、田舎に行ったり都会から又Uターンして、若者がふるさとに住めるようになっていくと良いと思う
一宮市	堤防の質の強化について 木曽川の堤防は砂堤防なのでそれを踏まえて検討してほしい
一宮市	濃尾大橋上流の川の中に砂州が出来ている 両岸に悪いえきょうが出るので要検討
一宮市	計画期間が20～30年との説明があったが30年と設定した理由又は整備水準をこの程度にしたのは何故か、全国的な水準なのか？上記2点について、補足説明があれば良かったのではないかと思います
一宮市	・往時の「白砂青松」を、何とか取り戻したいと思います。この場合、安心して飲める水が、たっぷり流れる川あってこそです。 ・新設時点に於いてはそれなりに力が入っているのに、暫くすると見るかげもない有様といった状況が発生し易い。こうしたことが起きないように、予めしっかりしたシステムを確立させて頂きたい。換言すれば、後々の在り方に責任を持つことが出来ないような設備、施設は計画すべきでない。
一宮市	当面の目標設定が上記案の場合「想定外」の降水量があった際の対応如何について一定の方針を示すべきである。ともかく、当節は「想定外」が恒常的に発生している現実が在る。
一宮市	応急措置の組織について、その都度見直すことを明記されたい。
一宮市	結局は、整備完了後のその施設が保持すべき機能がどんなレベルで保持できるかが問われることになる点に、充分配慮すべきということになる。造りっ放し、やりっ放しの事例は、殆ど無数というのが現実である。
一宮市	水利用については、近い将来での利活用技法の進展を考慮すると過大の目標設定ということになると思われる。一方で、少子高齢化が進むという社会動向も利いて来るだろう。併せて中水の利活用という点からも前提条件の変化は大きいと言えそうである。
一宮市	「想定外」が実存するという現実を直視して、臨機見直しが可能というメニューであるべきである。判っていることを前提に、一つ一つ片付けていく、これしか現実的な対応方法はないということである。
一宮市	この夏の暑さが各方面に及ぼした影響を見る限り、人間が想定出来る内容、領域には自ずから限界が在ることは自明である。従って、想定外の大雨量が思いがけない地域で発現したという事態は当然のことというべきである。更には大雨量に併せての強大風力発現といった状況、或いは地震併発等々も現実のものとなり得ると思うべきであろう。詰まりは、何処かでは見切らざるを得ない極限状況と直面することも在るというのが現実となれば、当面の目標設定は一応妥当とすべきだろう。
一宮市	往時(具体的には昭和前半時代)回帰が望ましい。余り人工的は小細工は却って旨くないと思われるのです。

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
一宮市	木曽川については「清流に、白砂青松が映える」これをメインとして進めて頂きたい。 但し、この清流については「百年清河を待つ」しかない?! 何にしても、往時の「直接に飲用可」の水質を取り戻して欲しいものである。
一宮市	例えば、堤防道路の舗装レベルについて、昨今の交通量増に見合った規格アップを図るといった環境条件の変化に対応した維持レベルの選定に配慮して頂きたい。この辺りの不十分さがここへ来ての橋梁鉄骨損傷を招いた?! ともかく、超重量車の過大スピード反復走行の効果は”想定外”、これが現実である。
一宮市	河川状況把握に必要ということで定期的に測量を行っている由、その成果を直接の関係者(官民境界に接している場合の民側)に開示して欲しい。少なくとも、1/600の公図上に個々の境界標柱を標示するように出来たら地元として極めてありがたい。 (注)公図と現況とが可成りズレている。せめてものこと、ここで取り上げている境界標柱を有力な手掛かりとして民-民の線引きを修正して行きたい。これは、折角の成果を有効活用することで、地元との関係を改善することを期待するものである。
一宮市	木曽川左岸一宮市富田地先での整備に当たっては、往時の「白砂青松」を想起して頂きたい。 遊歩道整備、その維持管理を早期に取掛って欲しい。現況では、雑草茫茫である。これは、前NY市長の破れた窓理論に照らしても汚れ物、ゴミの拡散を招くものである。
一宮市	似たようなことの繰り返しになります。折角の施設が長くその効用を發揮できる為には、維持管理が必須です。心ある人の目が光っている、これが充分な維持管理を永続させる力になります。 結局は、地元と一体になっての「常時、施設の有り様について監視している体制」の確立が前提となりましょう。この為にこそ”開かれた国交省”の存在が輝くというものです。
一宮市	自然との共生を図り、河川域住民の環境条件の向上に役立つ河川を信じています。
一宮市	・目標設定は必要であるが、S58洪水時の目標はほとんど意味が無いと思います。方針、手法転換の時期が来ているのでは。 ・確率降雨も実績降雨異常環境時代においては無力。詳細な計算は不経済と思います。よって、破堤氾濫図の意味、利用価値も低いものだと思います。(参考のみ) ・効果があると考えられるメニュー 1.堤防越水時の破堤防止策(早急に!) 2.洪水調節機能の強化(遊水区域の増大) 3.流出量抑制策の多面的検討の余地はまだ有る。 4.上流部集水域の許容湛水深の見直し。
一宮市	「ふれあい懇談会」でも発言しましたが、人口減少時代に突入し、住宅地面積も同様となる。住宅の新設、更新規制により、低地の緑地化を少しずつでも進めてゆく。時間が必要だがぜひメニューに!
一宮市	常時維持用水の確保は必要である。大賛成です。
一宮市	(常時維持揚水の確保に)もっとコスト縮減案はないでしょうか。
一宮市	流域谷筋への地下ダムを設置なども考えられないでしょうか。
一宮市	題目に近い表現。具体的記述も加えてほしい。
一宮市	もっと多様(多面的)利用があるはずです。
一宮市	温暖化防止策への三川の効果的利用もメニューに加えるべき。
一宮市	教科書通りの表現です。もう少し知恵と希望が実感できるものを希望します。
一宮市	地域住民と一体となった定期的評価が無いのはとても不思議です。
一宮市	木曽川左岸堤防と「日本風景街道」に申請を検討中です。(木曽川リパーク一宮協議会)治水環境維持管理などに有機的な結びつきにつながるものと信じています。応援をいただきたいです。
一宮市	南派川の河道掘削 通水断面の拡大 流水のある景観の向上

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
一宮市	河川内樹林について保全なのか伐採なのか意見を聞く場を作ってほしいという意見に対して大賛成
一宮市	木曽川ではダム等による水量管理のせいであるのか中流域の三派川地区では水辺がない」状況にある。(南派川)やはり川には水辺が必要と思う
一宮市	樹木伐開
一宮市	砂礫河原の再生
一宮市	選択肢については、それを選択するとどれだけコストがかかるとか、その整備がないとどれだけ災害を受けることを我慢しなければならないのか全くわからない。
一宮市	河川内では水面が見えないような洲や瀬のしゅんせつをしてほしい。
一宮市	日本を代表する木曽三川に河川内に防災道路及び防災園路が無いのはいかがなものか(例：荒川)
一宮市	一宮から海部地域全てが浸水することになっているが、破堤または越水する場所は特定されているのか。 ・新丸山ダム完成後も2～5m程度浸水することになっているが、回避できないのか。 ・ダム完成はいつ頃になるのか。それまで、暫定的な対応は行われるのか。 ・ダム完成後も2～5m浸水するとなれば、そのような情報が加味された避難路や避難場所といった情報の開示はされているのか。 ・要望として、越水しても破堤しない堤防の整備をして欲しい。また、地方自治体の確実な情報発信とさらなる協力体制の強化をして欲しい。
一宮市	河畔林が増えており、町内でも問題にしており、要望もいろいろでいる。生態系の維持といった面もあり、住民の中でも意見の食い違いもあることから、継続的な委員会などを立ち上げて方向性を考えて欲しい。
一宮市	30年先は、人口減少が進んでいる。浸水区域の新築や建て替えなどについては規制を設けて、総合治水上の緑地や洪水調整地のようなものに検討していくのはどうか。
一宮市	洪水時に河道流下能力の何%流れているというような表現で情報提供することができないか。
一宮市	笠松町では、みなと公園のあたりなど、川底が向きだしになっている。木曽川橋よりも下流は伏流水が多く、水量が多くなっているが、笠松はひどい状況である。徳山ダムから導水するというが、10年先であり待ってられない。木曽川の利水はほとんどが愛知県であり、犬山でも3箇所取って愛知県で利用されている。このような状況の中、農業用水については、水田が減っているが取水量は変わっていないので、ここを何とかすれば多少は水量が確保できるのではないか。
一宮市	堤防を作る場合には、川側に遊歩道もつくって欲しい。川と親しむことができる。犬山では遊歩道が整備されているので、犬山から尾西まで、愛知県側、岐阜県側ともに1つにつなげるように、長期的な考えに基づき堤防を作って欲しい。
一宮市	治水の目標で、67k日本ライン付近とあるが、どこのことか。
一宮市	犬山城は観光地であり、地元の人にとっては憩いの場ともなっている。犬山頭首工ができて水面が川幅一杯に広がり、川原がなくなり、憩いの場がなくなった。景観はいいがゆっくりと犬山城や木曽川の清流を眺める憩いの場がないので、例えば川の上に板張りの公園を作るなど、憩いの場を作って欲しい。
一宮市	新丸山ダムと、それに伴う国道の付け替えで旅足川で橋を架けており、規模も大きいと聞くが、日本でもどのくらいなのか。
一宮市	八百津町は過疎化で人口が減っている。新丸山ダムとその下にある人道の丘という施設、橋を3点セットを合わせてを活用して地域の活性化につなげられないか。旅足川の橋は日本でも1,2を争うので、施設を作って地元の従業員を雇い、観光地化できないか。
一宮市	孫を木曽川に連れて行くが、危ないと感じる。安心して連れていける場所を作って欲しい。

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
一宮市	ハザードマップが作られているということだが、北方の堤防で、鉄道の鉄橋を架け替えないと堤防を補強できないということで暫定的に工事されていた箇所があるが、その後どうなっているのか。また、そのほか、実際に堤防の危ないところはどこなのか。
一宮市	昔は松があって白い砂があり、白砂青松が木曾川の原風景であった。今はグリーンプラザに少し残っている程度であり、あとは伐られてしまった。頭首工の影響で白砂もなくなってしまった。少しでもこのような環境を残せるようにして欲しい。
一宮市	中小の河川の方が先に氾濫して被害が起きている。国の河川だけでなく、中小の河川にも補助金を出すなどして支援していくことができないか。
一宮市	洪水にならなければ良い。
一宮市	ハザードマップの真意性が流下水量、温暖化による異常気象等々凡人では想像できない。
一宮市	ダムを作らずに、河床の掘削や河原の掘削等で遊水池は出来ないものだろうか。
一宮市	馬飼大橋に魚道をもっと大規模な物を作り鮎等の遡上をもっと促せるような手だてはないものだろうか。
一宮市	各市町村、自治体毎の環境、観光、景観、自然再生、浄化対策等を一連性のある 国交省でまとめて全体案を作成願いたい。
一宮市	河川担当と道路担当とは違いはあるが、R2 2号の下の草刈り整備点検と堤防面との連携があるように見受けられない。
一宮市	一宮市の自治体として治水課公園課での聞取りでは18年度は尾西の水辺プラザの整備で順次上流へ向かって 道の整備は進めるとの事だが、木曾川左岸4 2 K付近暫定工事ながら堤防部分は整備されたが取付道路が一時利用で整備が出来ていないのであっても変わらずの不法投棄物が多い。 現在使用中の仮道路の川面の藪を一時巾2 m位で40 - 50m試験的に切払って貰った17年夏、其の時は不法投棄は少なかったが、草が生い茂ってくると、その中への不法投棄が多く、ちょっと見透し良くなるよう堤防下の草木を伐採できないものだろうか宜しくご配慮願います。
一宮市	30年先は此の世とおさらばしていると思うが地球温暖化にともなう異常気象で今計画されている内何%が実現できているか想像できないが、少子化に依る老人人口の増加後10年で全人口の1/3は65才以上になる時、堤防の 道、遊歩道、サイクリング道の維持管理をシニアクラブのボランティアで特徴ある花道堤防にしたいものだ。

第2回ふれあい懇談会でいただいた意見

開催場所：桑名市

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
桑名市	長良川河口堰の中堤が整備されていますが、一般的な開放はされていないような気がします。もっと出入りのしやすい開放的なレクリエーションの場として欲しい。
桑名市	戦後最大規模の洪水を想定に、色々目標設定されているようですが、今日の温暖化の事は考えられているのでしょうか？温暖化による異常気候による物に関してまで、よく考えて無駄のない予算で一般市民にも理解の得られるような目標設定をして欲しい。
桑名市	新しい流水路をつくっても、自然の力には勝てない場合が多いのでは？実際に新しい流水路が台風などの土石流によって、昔ながらの流水路になってしまった例もあります。自然は自然のままに下手に手を加えないほうがいいのでは？
桑名市	治水・流水管理の為の工事等で河川の水も汚していませんか？不法投棄などにも問題はありますが・・・本当の環境整備を真剣に考えて欲しいです。
桑名市	この「ふれあい」が意味のある会として開かれているのでしょうか？全ての計画が決定している上での、名目上の会になっていたりしないようにしてほしいです。工事施工に関して、すでに着工している箇所もあり、施工が終わろうとしている箇所もあるようですが、すでに税金は使われていますよね！市民が知らずに工事が始まり、進められている事はおかしいと思います。
桑名市	長島海岸と周辺の堤防補強
桑名市	長島全域の堤防の耐震対策
桑名市	「親水空間」と「そうでない所」を明確に分け整備する。
桑名市	水上バイク等の対策とそのゴミ対策に人が入れない場所を明確にする。
桑名市	ヨシ原の復元
桑名市	揖斐川、海津橋の上流約300m地点で、河床が浅くなっている。原因は、養老山脈からの水が般若谷から流れ込み、土石が蓄積した物で揖斐川の流れを害している。
桑名市	尾張大橋近辺、木曽川右岸・左岸では堤防強化整備について左岸が弱く感じる
桑名市	尾張大橋等の老朽化も考慮 又、当日帰宅時も交通渋滞（休日は常時）複線の検討必要
桑名市	弥富市では、立地条件、交通の利便性等で開発が進み、従来の金魚地、田んぼが埋立ると同時に即、コーポ、マンション建設となっている状況であります。弥富市の人口密集地、ゼロメートル地帯の取り組みとして行政と連携して推進して頂きたい。
桑名市	環境については、一番、地域住民をまきこんでの取り組みが可能です。それぞれの“川”別に右岸、左岸流域住民サミット
桑名市	“川”の多面性について貴重な資料を手にし、参加し、良かったです。いち主婦ですが、水は生活にかかせぬものです。知り得た情報を地域、仲間と共有し、活用したいと思います。資料、会場の準備 御苦勞様。多数の参加者 盛況でしたが、進行方法に工夫を両方の意見が耳に入り聞きづらかったです。中途半端。司会担当は皆さんに声が届くような人で、同じく回答も、参加者で共有できるように。
桑名市	先日揖斐川の堤防上を散歩していました時、（住吉神社 ふなつや辺り）国交省の方がていねいにパトロールをされておりました。住吉神社に正しく拝礼をされてからパトロールを実施されました。桑名市民の一人として本当に嬉しく思いました。こんな良い人がパトロールをして下さっている事を皆様に伝えたいと思いましたが、ピントが外れていると思って発言できなかったことを悔やんでおります。心から安心しております。ありがとうございます。
桑名市	長良川河口堰や徳山ダムについて、するどい意見がありました。私は初めて参加したのですが、地元のエゴのように言っているなあという気持ちになりました。でも地元の人達にとっては大切なことですが、国交省の人達はほんとうにていねいに説明されていて感心しました。宜しくお願いします。
桑名市	上記3点はとても良い目標だと思います。是非目標達成していただきたいとお願いいたします。

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
桑名市	質問 国道23号線で今日現在橋を支える鋼材の破断の補強工事が行われていますが、何時頃完了の予定でしょうか？ 質問 国道1号線の橋の架け替え工事は何時から工事にはいるのでしょうか？ 現在、川越インター 飛島までの間、通行料金は半額と聞いておりますが、1号線の橋の架替工事中は23号線が大変渋滞が予想されますが、国交省さんは交通緩和策として東名阪道・伊勢湾岸道の通行料金の割引、無料化等の対策をお願いしたいと思ます。
桑名市	揖斐川左岸堤防道路広げて「センターライン」をしてほしい。平田～大垣間の自動車転落が多いと思ます。
桑名市	堤防道路広げて「センターライン」線をひいて下さい
桑名市	弥富町に30年住んでいるが洪水の経験はなく有難く思っています。過去の洪水は木曾川の右岸側で先に洪水が発生して守られている様に感じられます。木曾、長良川の堤防が改修されて強くなると名古屋側が弱くなると思ますので、改修に供なって対応する名古屋側も補強してほしいと思ます。
桑名市	過去30年間弥富に住んでいますが名古屋が節水に入っても自由に水道水が使えました。これからは気候も変化が激しくなり、木曾川の水量が大きく変化すると思ます。安心して水道水が使用できる様に計画して実行して下さい。
桑名市	国道1号線尾張大橋の左岸（弥富側）は堤防より橋が低い。橋は昭和10年頃に作られたもので老朽化しているので橋の取替を行い堤防を左右と同じ高さにしてほしい。
桑名市	桑名の住吉、船頭平にある防災サンバシをNPO、市民団体に開放してほしい。子供の自然学習、防災訓練に使用して災害発生時に防災サンバシとして市民活動にも使用できる様にしていきたい。
桑名市	干潟の再生事業については、今後も行ってもらいたい。
桑名市	木曾川導水路については、木曾川、長良川に水を流さず、揖斐川に水を流すべきではないか。また、愛知県、岐阜県については、長良川から水をとれば、上流から取る必要はないのでは、ないのか。
桑名市	木曾川右岸の高潮堤防は、できていない箇所があるので是非行ってもらいたい。
桑名市	高潮堤防については、広域地盤沈下の後、かさ上げを行っているが、今も地盤沈下で下がっていて、必要な高さを確保していないのではないのか。
桑名市	当面30年の計画だと、何年くらいの確率を目標にしたの整備を行うことになるのか。全国の河川についても、同じ様な考えで目標（戦後最大）を設定しているのか。
桑名市	一部のところを集中的に施工するのではなく、全体的にバランスよく整備を行っていない。
桑名市	長良川の水質が悪いのではないのか。
桑名市	河口部の砂が去年よりたまっている気がする。
桑名市	河口堰で水をためてしまった後、流れてきた沈澱物が水質を悪くしているのではないのか。
桑名市	木曾川中流部の水が少ない気がする。色々な意見があるが、川には水が流れているほうがいいと思う。
桑名市	高水敷におりるゲートがよく壊されている。もっと頑丈にしてもらいたい。
桑名市	水上バイクの取締りをしてもらいたい。
桑名市	洪水時に河積阻害となっている高水敷の樹木を伐開してほしい。
桑名市	排水機場等構造物の操作規則は、実態にあわせ変更してほしい。
桑名市	南部排水機場の操作形態がおかしいのでは？（普段の排水が小さいポンプで、大きなポンプが使われていない。常時稼働させるポンプを大きい方で操作して欲しい。）
桑名市	津屋川水門の上流側の水質が悪い。ゲートを開放して水を行き来させて欲しい。
桑名市	南濃の特殊堤を解消して欲しい。（堤内側の水路の排水が悪い。以前、下流側のひ管の扉が閉まらなかった。）
桑名市	高水敷きを除草してほしい。（採草地を増やせないか？）
桑名市	1号線の尾張大橋の架け替えはないのか。 弥富側は橋の取り付け部分は堤防が低くなっている。

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
桑名市	弥富市の五明の近くに住んでいる。弥富市の中で比較的高い所に住んでいる名阪の橋あたりの堤防工事を早く進めてほしい。
桑名市	徳山ダムは濁水にならないのですか？ うまく各河川に連絡水路で配分出来るのでしょうか？洪水の時は？
桑名市	計画対象区間の具体的箇所は？（五明辺） 弥富市側（左岸）の強化を早急に！！
桑名市	堤防強化について、弱い所から順次行うのでしょうか？連続して工事を行う事は不可能でしょうか？ 飛び飛びに行くと素人には分かりませんが又強弱が出来てくるのではと思います。単純な考えですが・・・
桑名市	河川の下から順 要は連続して行う方が強化につながるのでは 河川の上から順
桑名市	河川敷を有効に民間人使用管理をして景観もよくした方が良いのでは（特に弥富市～愛西市～上へと左岸）
桑名市	揖斐川右岸 南部排水機場 下流50～150m 漏水点検高水位のときガマ調査（アンケートにも記入）
桑名市	揖斐川、海津大橋上流（約300m部）に養老山脈、般若谷（ハンニャダニ）より流出した土石がたまって揖斐川の流水に傷害になっている。
桑名市	伊勢大橋架け替えを早くして下さい。

第2回ふれあい懇談会でいただいた意見

開催場所：名古屋市

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
名古屋市	庄内川河口でのクリーン作戦。毎年の継続でよし原が復活した事は良かったが、清掃だけでは”川”は見えてこない。川遊びとゴミ拾いの両方を行う人になる必要があるのでは。
名古屋市	源流域の山、森林、の上流域、中流域、下流域、河口というつながりのある、本来の川の生き生きとした姿を取り戻したい。水量はあっても生きていない川では困る。
名古屋市	治水目標が住宅政策と関わりなく進められているように見える。人はどこに住んでいいのかいけないのか。線引きは難しいが、あえてそこに挑まないと。川を閉じこめる発想しかでてこないのではないのだろうか。
名古屋市	多自然川づくりには「本来の川とは何か」に対するコンセンサスが無いといつまでも川をおもちゃにしてしまう傾向が止まらないだろう。本来の川、あってほしい川の姿を模索するテーブルを作っていて欲しい
名古屋市	徳山ダムと木曾川導水路は原発と揚水発電所の関係に似ているように見える。税金にも環境にももったいないというしかない。もっと知恵を出せないのだろうか
名古屋市	都市の道路が舗装化されてから水が土に帰らなくなっている。町づくり計画と合わせての川づくりを考えていく必要があるのではないか。
名古屋市	長良川については河口堰建設問題で汽水域の重要性が認識されたはずである。文言としては是非「汽水域」を入れるべきではないか。河口域では汽水域が守られるかというかが豊かさの尺度となる。生物からの視点をもっとはっきりさせてほしい。
名古屋市	木曾川水系導水路の建設は不要なダムを建設したための理由づけではないかと疑ってしまう。ダムにしか頼れない川づくりをするしか能がないのだろうか。盤石な建造物は将来に渡って禍根を残さないか心配になる。
名古屋市	人間の病気に関しては「手術が成功しました、亡くなりました」と笑えない話があるのが最近の医術だ。河川整備が洪水対策と利水に偏重されるあまり川として死んでいる、ということにはならない明確な環境目標が必要。果たしてこのままの目標は十分にその意味を果たしているだろうか。弱いと言うしかない。いったい「川」をどんな姿にしようとしているのか。もっと見えるようにして欲しい。
名古屋市	川に下りて川辺で時間が過ごせる環境が欲しい。現在の工事は「美しくない」
名古屋市	流域の市民が川に近づき、遊び観察する機会が増えてこなければならぬだろう。「よい子は川で遊ぼう!」といえる川になってほしい。
名古屋市	イベントのみならず、「クリーンパートナー」など地域単位の持続的な取り組みが不可欠と考える。
名古屋市	都市型の生活を支える安全安心が第一。洪水・高潮・津波への安全性 異常気象に対応した治水対策 手を入れすぎない自然の力を活かした河川 用・強・美のバランスを
名古屋市	近年の洪水を目標とするのが分かりやすいと思うが、公共事業が抑制基調の中で今後の投資規制の想定があって初めて妥当目標設定ができるのではないか。上記のみでは判断できない。
名古屋市	国-県-市町村-住民で洪水高潮決壊時にリアルタイムで避難情報共有、地域単位の行動体制などが確立される事が肝要。
名古屋市	農業用水が常に水路をとうとうと流れているように思う。水利用の合理化を流域住民に分かるようにすすめていただきたい。(耕作放棄地、都市化等による受益地の減少など明らかに。)
名古屋市	木曾川から堀川への導水は疑問、雨天時の排水路と化している堀川に流入する下水道の改善などして、貴重な水を導水しても効果はほとんど見込めない。社会実験は早期に終了し、抜本的な流水対策を先行するべきと考える。
名古屋市	水力発電所により、川に水がない(少ない)所が多い。以前より改善されている所もあるとのことであるが一層の改善をすすめていただきたい。
名古屋市	何が「木曾川らしい」のか分からない。人それぞれ地域により異なる物である。各地域で地域の発展を尊重しつつ、きめの細かい合意形成、地域と連携した取り組みを望む。
名古屋市	安全・安心と利用環境を両立させるような水辺の保全・再生を沿川で地道に進めて頂きたい。

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載してあります
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
名古屋市	木曾三川には多数の施設があるが、それらが本当に良くなる状態で管理されているのか心配である。洪水時の非常に円滑に機能しているのか問題は起こっていないのか！点検結果などを知らせて欲しい
名古屋市	沿川に多数の施設があるが、それらの役割効果が現地でも解るようにして頂きたい。
名古屋市	具体案を示して頂きたい。
名古屋市	河川内で工事が行われていることがあるが、何の為に何をやっているのか分かり難い。看板などで丁寧に説明して欲しい。
名古屋市	自然環境が豊かなと言っても生物多様性の事を念頭に置いて放置 = 自然でなく現在の人口林の山や人の入らない里山の様になってはダメで適度に人の手が入ったところの自然環境つまり保全（管理型）から順に利用者のマナー向上につなげ河川はみんなの共有財産である事を知ってもらうようにしたい。
名古屋市	丸山ダムについておおまかにはカサ上げ工事と受け止められますが、間接的に関連すると思う。すぐ上部に計画されている産廃処分場について心配します。札つきの悪の業者でどんな処分場にし、規制をどれだけ守るか信用できません。この谷が滑りだしたら丸山ダムの基礎を削ってしまいます。建設反対している御嵩町長側に沿って国交省も十分関与して行く必要があります。もしダムが壊れたら産廃どころの問題ではなくなると思います。
名古屋市	徳山ダム工事中に横山ダムの工事の様子を少し見ましたが現有ダムの効率向上はとてもしない事だと思います。導水路工事に当たり一部トンネル工事の難しい所が（本巢地区？）あるようですがこうした所は迂回してダムの土砂・河道の土砂を使って土盛工事をされてはどうでしょうか。
名古屋市	流水管理はとても大切な事だと思う。管理すると言うことは必要に応じて止めたりして流量を制御できる事でもあり是非実現してほしい。特に今は農工水の水余りをとらえて言々される人も居るがではその水を環境水や親水目的に使えるかと言うとそうではない。だったら導水路でもって流量増を図るは当然の事と思います。
名古屋市	徳山ダム水の一部を長良川へ導水放流し流量維持を図ることは大変よろしい。特にその思慮を受けると思われる中流域では慢性的な流量不足と水質悪化はひどいようです。これを導流水で改善することこそ水の管理と利用にかなうものと思います。
名古屋市	三川に共通して言える事ですが元々河川は自浄能力をもっているとは言われるものの、それは上・中流域のことであり大垣の・岐阜・犬山より下流において考えます。こうした支川流域での広域下水処理場整備を沿川自治体と協議協働して水質調査、改善をして頂きたい。特に私は本川への合流部における水質監視を強化し、規制値の見直し強化を図ってゆかなければ益々悪化の一途はあっても改造のみちは無いと断言します。人口の多い下流部の人々に悪いイメージを持たせる様な河川行政だけは絶対さけて頂きたい。
名古屋市	木曾川河口部の現状で言うなら堤体整備は良くできました。また左岸弥富市では運動広場もよくできました。しかし、それ生物多様性に欠けているし、何と云ってもうるおいと安らぎのある河川環境とは人が利用してみてもはじめて体感することで得られる感覚の表現であるからに車が入れない坂道や広々とした駐車スペースは用をなしてない。ただ単なる飾り物展示物と化しています。ここを早く解放することを願います。
名古屋市	長良川鵜飼が1300年の歴史水浴場として人との関わりを賞賛されるのであれば木曾川と長良川を分ける背割堤は整備のやり様次第では将来へ向けての河川環境資源であると言える。この堤の有している現有資産をより有効に活用できる整備をしてほしい。治水神社の千本松原についても同じ事が言えます。
名古屋市	木曾川・長良川に架かる東海大橋の中央部に背割堤へ降りられる部分があり、工事用時のみ使われている様子、この橋と道路の状況からして常時利用は不可と理解するものの日時・曜日・時期等を限ってまた右折禁止又は一方通行等々の規制のもと、背割堤への乗り入れ可として頂きたい。何故ならば橋を中心に上流は桜並木、下流は松並木の立派なのがあります。河川にマッチする植物の両雄がこれだけの大きさで長い区間ある事は木曾三川の景観的資源を放置する手はないと思います。沿川自治体ともよく協議されて実施される事を切望します。

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載しております

ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
名古屋市	調査・点検・修理の維持管理を計画的に行うとのことだがこれは治水的な基盤の発想でないでしょうか。今日のように山・川・里・海と水によってつながる一連の環の中では、下流部での水質・生き物・植物・人の利用状況や利便性など人々に好かれる河川（親水性）を見落としてはならないと思います。総体的に目配りをして順位付けをしたのち計画的な維持管理の推進をお願いしたい。
名古屋市	木曽三川と言えは先ずは何と言っても千本松原でしょう。現在では三川公園の中の一部の景観としてしか認められてないようですが、治水・親水性・景観・生物多様性・歴史その他何をともあてはまるのが背割堤とその周辺を含めての松並木の大切さを訴えたいです。（詳しくは後述します）整備施工箇所として木曽川右岸、立田大橋から東海大橋迄の背割堤を今すぐ人為的に保全整備して頂きたい。
名古屋市	<p>4 - （木曽三川と言えは先ずは何と言っても千本松原でしょう。現在では三川公園の中の一部の景観としてしか認められてないようですが、治水・親水性・景観・生物多様性・歴史その他何をともあてはまるのが背割堤とその周辺を含めての松並木の大切さを訴えたいです。（詳しくは後述します）整備施工箇所として木曽川右岸、立田大橋から東海大橋迄の背割堤を今すぐ人為的に保全整備して頂きたい。）に関連した補足説明になります。先日懇談会ウイルあいちでの質問時に副所長の答弁にも場所や様子についての説明に私の考えと若干のズレがあったと思います。ここで再度書面でもって提言します。</p> <p>治水神社より下流の松並木は現在少数のボランティアの善意でもってDNAを守る実生からの世代苗木の補植をしています。古い木はそろそろ寿命がきてます。彼等の活動しやすい環境づくりをして頂きたいし、高木の枝打など民でできない部分は官でやって頂きたい。</p> <p>木曽川右岸、立田大橋～東海大橋間の明治の背割堤の整備での答弁では現状が良しし、人の立ち入る事を抑制させるようなお話でしたが、私の考えはここ葛木の渡し跡を中心とした松並木の景観保全と歴史的資産であるケレップ水制の保全と長良川側に見られるワンドの保全これらは今現在若干の手入れ整備をしないとすたれてしまいそうです。松は高木になり寿命も近づいているし、根元を雑草が覆い病害虫にやられそう、ケレップ水制は植物に覆われ、土砂に埋まり見にくくなってはたして今後30年間用を果たせれるか心配だし、長良川のワンドも雑草木に覆われ、その植物が沈下堆積して水深が浅くなり水際植物の進しょくによって機能を失いつつあります。先づは不要な雑草木を適正に除去して環境保全し、松並木は早急に代替樹の植え付けをしなければなりません。30年後も現状以上の環境状況が保全されてる事を切望します。</p>
名古屋市	モータースポーツは若者にとってこそそのものであり、これらは夢を拡大するものです。排除する方向でなく、好的な場所を提供する事が大切だと思います。その上で監視・管理・規制の下、河川管理・環境を良く理解してもらえようようなベース作りが必要と考えます。時には健全な利用法の講習会や大会を開催するののも一つの手法でないでしょうか。でないと明治の背割堤内のグライダーや桑原地区その他の水上バイク等の関係をどう説明できるのか？モーターハングだって不平不満がでると思う。
名古屋市	私自身も以前にとじ込められて立ち往生した経験がありますが、下流域では所々に水辺へ降りるための坂路があり、それを鎖で閉鎖できる仕組みですが、利用時間とか管理先の明記もない現状はどうかと思う。何か地元民以外の者でも一部の特定される人たちに限り、開錠のすべが分かっている様子で自由きままに利用しています。私たち市民が年に数回訪れて河川の恵みであるシジミやハゼを捕って食する事はこれこそ究極の河川との深い関係であり、河川を大切にしようと思う原点であります。市民が平等に楽しく河川を利用できる様、鍵の管理や説明を判りやすく開示して頂きたいです。
名古屋市	目標設定は過去のデータに基づいて出されているのですが、その当時と現在では土地改変等の条件が異なると思いますので、+
名古屋市	河道整備、ダム整備により対処して行くということですが、何年かけて完成するのでしょうか。その間の対策が考えられているのであれば。

第2回ふれあい懇談会で頂いた意見

意見は原文のまま記載しております
ご発言で頂いた意見は意見内容を要約して記載しています。

開催会場	意見内容
名古屋市	水利用の合理化の推進、慣行用水の許可の推進について、特に現状に合ったものとなるようにしていただきたい。
名古屋市	木曾川、長良川、揖斐川それぞれ語をかえて、目標設定しているが、全て共通で良い。
名古屋市	本来の田自然川づくりの指導をお願いします。(各市町行政に対して)
名古屋市	人と川が安全で安心の場となる場所をもっと多く造って頂きたい。
名古屋市	ヤマトシジミについてはかなり塩分濃度が高くても死滅しないという研究報告があるようですので、それについての情報が欲しい
名古屋市	道水路事業や新丸山ダム事業については正常流量や環境についても経済調査を行って施設の妥当性を評価して欲しい
名古屋市	水利用の合理化を推進するために節水協議会を設立して水利用の調整をおこない、さらに水利権の更新の際には農業水利の現状にあった見直しをして欲しい
名古屋市	長良川については、魚が利用できない魚道というのはいつごろまでに改修されるのか
名古屋市	堀川導水へあと3年間増水し、試験導水後も木曾川または徳山ダムよりの導水を整備計画等に取り入れていただけないものか
名古屋市	汽水域の視点を整備計画に入れて欲しい
名古屋市	堀川へ導水する場合、大雨時の下水流入負荷があるため、導水水源も含めて検討してほしい
名古屋市	多自然川づくりの定義を示してほしい
名古屋市	木曾三川の目指す環境の年代目標と内容を示してほしい
名古屋市	事業PRが必要
名古屋市	遊歩道、サイクリングロードとか、利用者に対しての視点が入っておりますので、ぜひこういったことをますます進めていただいて、利用者にとって安らげる、自然とより多く触れ合えるという方向に向かっていていただきたい
名古屋市	水制工を用いた干潟の造成、昔の風景に戻る、環境に戻るといった意味からどんどん進めていってほしい
名古屋市	橋梁のネック区間の解消を整備計画で位置付けほしい
名古屋市	導水路を実際につくった後に、これを管理、維持していく費用というのは毎年どれくらいかかるのか
名古屋市	道水路計画は農業用水の転換とかの対策というのは検討された上でのプロジェクトなのか
名古屋市	渇水期が継続する場合の河川計画も検討が必要
名古屋市	葛木の渡し付近のマツ林を環境整備してほしい
名古屋市	自然という言葉はどう定義するのか、人間の手を入れるから自然なのか、入れずにほったらかしが自然なのかという、そこら辺をきちんと整理してほしい
名古屋市	堤防から川原に素直に行って水に親しめる 砂、砂利の音が歩くと聞こえてくる川原がほしい。
名古屋市	魚の気持ちになった魚道づくり、形式的なものは順次なおしてほしい。
名古屋市	砂、砂利に親しめる道が確保されたい。
名古屋市	川原の中の大木はそれなりに自然風景だ。しかし一定の高さ、太さの木は排除が望ましい。
名古屋市	甘い顔をすると地域住民はもとより他の人々も一部河川堤防など住民に私物化はゆるせない。
名古屋市	河川関係のことがらを住民に呼びかけても反応が非常に悪い。何か工夫を。
名古屋市	川の駅をもうけたらどうか。
名古屋市	橋のたもとなどにポケットを設けたらどうか？説明板、イスなど
名古屋市	立派な河川の公園がヒルネをしている。何か工夫を
名古屋市	ホームレス対応はどうしているのか。本人達の言い分は多少分かるが、しかし公共性、モラル等々すっきり出来ないか。